

平成29年度 大阪港咲洲トンネル 事業報告書

施設概要

施設名	大阪港咲洲トンネル
所在地	大阪市港区海岸通2～同市住之江区南港北1
施設規模	<p>道路総延長 : 約2.2km</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トンネル延長 : 1,621.405m ・海底トンネル部延長 : 1,090.860m ・沈埋函(計10函) : 1,033.860m ・換気塔部(港区側、咲洲側各1箇所) : 66.400m (33.2m×2) ・陸上トンネル部 : 530.545m ・地上道路部 : 547.400m
主な施設	<p>【港区換気塔部】</p> <p>構造 : SRC造 (地下はRC造)</p> <p>規模 : 地下5階、地上4階、塔屋4階</p> <p>延床面積 : 6,993.98㎡</p> <p>建築面積 : 1,172.56㎡</p> <p>【咲洲換気塔部】</p> <p>構造 : SRC造 (地下はRC造)</p> <p>規模 : 地下5階、地上3階、塔屋5階</p> <p>延床面積 : 2,519.00㎡</p> <p>建築面積 : 1,205.75㎡</p>

指定管理者

団体名	<p>阪神高速グループ連合体</p> <p>構成員代表者</p> <p>阪神高速道路株式会社</p>
主たる事務所の所在地	大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号
代表者	代表取締役社長 幸和範
指定期間	平成27年4月1日から平成32年3月31日迄
報告対象期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日迄
担当者	事業開発部 徳増 健
連絡先	06-4963-5758 (直通)

1 指定管理業務の実施状況

(1) 管理運営方針

阪神高速道路の管理により培ってきたノウハウを活かし、次の5点に重点をおいて施設の運営を行います。

- ①安全・安心・快適な通行の確保
- ②管理コスト縮減
- ③お客様(市民)サービスの向上
- ④大阪港の国際競争力の強化への貢献
- ⑤法令遵守の徹底

(2) 職員の配置状況

項目	配置場所等	人数	業務内容等
所長	管理事務所	1	業務責任者、管理運営業務全般の統括
副所長	管理事務所	3	所長の補助、管理運営業務・維持管理業務・交通監視・管理業務等の監理・調整
電気主任技術者	管理事務所	1	自家用電気工作物の保安監督

(3) 維持管理に係る事項

①定期点検等

項目	場所等	日常定期	実施日又は周期	再委託の有無	内容
交通監視設備運転制御	管理区域	日常	毎日	無	・監視制御室にある集中監視システムにより、24時間体制で実施。
交通管理	管理区域	日常	毎日	無	・巡回車による定期巡回を24時間体制で実施(9回/日)。
警備	管理区域	日常	毎日	無	・CCTV監視、巡回警備及び機械警備(換気所)を24時間体制で実施。
清掃	管理区域	日常定期	2回/週及び周期	一部有	・換気所建物内部の一般清掃及びワックス塗布等の定期清掃を実施。 ・トンネル路面、壁面、排水設備、照明器具等の定期清掃を実施。 ・管理区域の除草・植栽管理。
保守・点検	管理区域	日常定期	毎日及び周期	無	・構造物、換気所建物、機械・電気設備等の点検整備、異常時の対応。

②修繕

項目	場所等	実施日	内容
大型ディスプレイ表示不良補修	監視制御室	平成29年4月	経年劣化による表示不良のためコントロールユニットの交換を実施。
火災検知器補修	南港行線	平成29年4月	火災検知器の断線補修を実施。
EL情報板安定化電源補修	港区行線	平成29年8月	情報板表示不良のため補修を実施。
大型ディスプレイ用ハードディスク交換	監視制御室	平成29年9月	ハードディスクの耐用年数経過に伴い交換を実施。

自家用発電機(排気ファン)補修	南港換気所	平成 30 年 1 月	経年劣化による補修を実施。
自家用発電機チャッキ弁等取替	南港換気所	平成 30 年 1 月	経年劣化による補修を実施。
デマンド監視装置補修	南港換気所	平成 30 年 2 月	特別高圧電気室のデマンド警報アラームの誤作動による警報装置の交換・調整を実施。
ラジオ再放送送信部補修	南港行線	平成 30 年 2 月	経年劣化による送信部の補修を実施。

③その他特記事項

項目	場所等	実施日	内容
電気受給契約の長期特約契約への変更	咲洲トンネル	平成 29 年 4 月	関西電力との電気需給契約に関して、近年の利用実態を鑑み、長期特約契約(3年)に変更した結果、基本料金が4%引き下がった。
コスモ西線舗装および区画線補修の実施	咲洲トンネル	平成 30 年 2 月	大型トレーラー等の通行により損傷が激しかったコスモ西線舗装および区画線の補修を実施した結果、走行性・視認性が向上しより、安全性が向上した。
事故多発地点での安全対策	夢咲トンネル	平成 29 年 10 月	夢咲トンネル夢洲側坑口附近の事故多発地点において速度抑制を促すことを目的とした交通安全対策を実施した。実施後、事故件数は減少している。
有事に備えた各種訓練の実施	管理区域 咲洲トンネル	平成 29 年 5 月、10 月、11 月	日常業務の改善点を抽出し安全確保を図ることを目的に、規制訓練を実施した。また、防災設備定期点検の規制を活用し、地震による津波発生を想定した咲洲トンネル止水鉄扉の閉鎖訓練を実施した。
非常時情報の阪高情報板への掲示	阪神高速道路本線	平成 30 年 2 月より運用	大阪府警・兵庫県警・阪神高速道路(株)関係部署と協議を進め、咲洲・夢咲トンネルでの通行止め発生時に、阪神高速道路の情報板に情報を掲載することが可能となった。その結果、咲洲・夢咲トンネル利用者へのサービス向上に貢献した。
阪神高速提供番組を使った交通安全啓発	-	平成 29 年 9 月	阪神高速道路(株)のラジオ提供番組枠を使い、咲洲・夢咲トンネルに関する交通安全啓発を実施した。
利用者モニタリング	管理事務所	通年	<ul style="list-style-type: none"> お客様のニーズやクレーム等を把握するため自由記載形式のご意見箱を設置。 管理事務所やお客様センター等に寄せられるお問い合わせに迅速に対応できるよう、よくあるご質問(FAQ)とマニュアルを整備。 各所に寄せられたお客様からのご意見を、関連部署間で共有し、共通認識化。
アンケート調査	阪神高速道路他	平成 29 年 8~9 月	阪神高速道路のお客様満足度調査において お客様の好感度と満足度を調査。
PRと広報	インターネット インフラツーリズム	通年	阪神高速道路(株)が運営するホームページにおいて業務内容を紹介。インフラツーリズムの開催
交通巡視の強化	管理区域	都度	<ul style="list-style-type: none"> イベント期間中の交通障害を未然防止するため、パトロール隊員を増強し交通巡視を強化。 台風時の不測の事態に早期対応が可能となるようパトロール隊員を増強し交通巡視を強化。
回数券払戻業務	事業開発部	平成 27 年 7 月~	阪神高速道路(株)が運営するホームページにおいて市民、お客様向け周知を実施。
挙動観測及び評価検討業務	管理区域	夏季・冬季の 2 回/年	<ul style="list-style-type: none"> 大阪港咲洲トンネルの沈埋函、躯体の測量等を行い、計測値を整理し現況の評価と将来の予測値に対する考察を実施。 来年度以降に向けて、各項目に関する課題抽出と改善提案を実施。

2 利用状況

(1) 月別通行台数 (平成29年4月～平成30年3月) (単位：台)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
普通車	457,507	466,973	451,211	456,188	453,396	449,049	
大型車	56,719	55,665	58,507	57,888	56,536	57,446	
小計	514,226	522,638	509,718	514,076	509,932	506,495	
項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
普通車	421,667	398,002	449,546	412,864	423,469	453,198	5,293,070
大型車	58,256	52,102	60,464	55,779	57,143	61,868	688,373
小計	479,923	450,104	510,010	468,643	480,612	515,066	5,981,443

<参考>平成28年4月～平成29年3月交通量 (単位：台)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
普通車	413,951	412,067	419,759	432,416	444,258	474,911	
大型車	52,028	48,290	53,346	51,540	50,940	53,888	
小計	465,979	460,357	473,105	483,956	495,198	528,799	
項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
普通車	476,597	435,648	441,524	410,326	456,326	489,034	5,306,817
大型車	55,723	54,502	54,876	50,769	53,772	60,655	640,329
小計	532,320	490,150	496,400	461,095	510,098	549,689	5,947,146

(2) 通行回数券払戻状況報告 (単位：円)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
振込	8,570	45,460	130,420	23,100	0	4,820	
納付書支払	0	0	0	0	0	0	
小計	8,570	45,460	130,420	23,100	0	4,820	
項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
振込	14,520	59,660	12,680	14,830	20,940	20,600	355,600
納付書支払	0	0	0	0	0	0	0
小計	14,520	59,660	12,680	14,830	20,940	20,600	355,600

3 実施事業・自主事業

(税抜き/単位:千円)

項 目		
収 入		313,961
	業務代行料	313,961
支 出		313,961
	人件費	17,130
	管理費	273,383
	一般管理費	23,448
収支差引		0

4 その他

(1) 経費縮減への取組状況

項 目	内 容	効 果 等
トンネル照明設備	基本照明設備をナトリウム灯から LED 照明へ取り替え。電気料金・換球費等が縮減した。	取替前後で 500～600 万円/年の削減
電気契約・長期特約契約への変更	関西電力との電気需給契約に関して、利用実態に合わせ契約更新してきたところであるが、今後これ以上の需給上限の低下を見込むのは困難と判断し、長期特約契約(3年)に変更した。	電気料金の基本料4%減

(2) 安全確保の取り組み

項 目	内 容	備 考
落下物回収	落下物による事故の低減を図るため、交通管理(定期巡回)や保守点検時において、迅速な落下物の回収を実施。	年間実績 159件
安全衛生協議会	交通管理、保守点検、維持管理等の作業時安全性向上のため、関係者による協議会を毎月開催し、維持管理作業における安全教育等を実施。	維持管理作業における無事故無災害を 9年間継続
安全パトロール	管理区域内維持管理作業の安全パトロールを実施。	1回/月
交通規制訓練	交通事故・落下物等の交通阻害要因の早期排除や、トンネル各設備の健全運操作業のため、お客さまの安全・安心な通行を確保する規制作業の円滑化に向けた交通規制訓練を実施。	2回/年
阪神高速提供番組を使った交通安全啓発	阪神高速道路(株)のラジオ提供番組枠を使い、咲洲・夢咲トンネルに関する交通安全啓発を実施。	9月22日

(3) 応募団体の取組

項 目	内 容	備 考
環境への取組	阪神高速三宝ジャンクションのループ内の緑化、「尼崎の森中央緑地」の森づくりへの参画。廃棄物資源循環学会より有功賞の授与を受ける。咲洲トンネルにおいては、照明のLED化に伴う使用電力量の削減を実施。	CSRレポート 2018
就業困難者の雇用への取組	障がい者雇用人数：28名	平成29年6月 時点
個人情報保護に対する具体的な取組	eラーニング：2回（全社員対象） 研修：6回（新規採用、新任課長等、一般社員、管理職）	